



／ 知ると納得! ／

災害に強いまちづくり



現在の
堀用水地

釜幹線水路改修工事

01

貞山堀用水路の 改修事業

今月号は先月特集した「釜・大街道どうなるの?」に関して、取材をする中で気になった点として、水にまつわる二ヶ所について少し掘り下げてお伝えしたいと思います。

貞山↓大街道北↓大街道西という経路で農業用水路として流れる貞山堀は、震災の影響により地盤沈下が発生して逆勾配となり、農業用水路としての機能を果たせていない現状にあります。そこで再び釜・大街道

02

北上運河に 新設予定の橋

地区の農地への水脈を復活させる為、約一、八〇〇mにわたり改修工事が行われており、一部の区間を除き五月末日に工事完了予定となっています。これにより北上運河の高台堤防へ地面が続き一直線に徒歩で移動する事が可能になり、緊急避難の際にも役立ちます。また、今後はこの場所の日常的な活用方法についても地域の方々と協議のうえ検討していく方針との事でした。

新設される釜大街道線の道路と上釜地区の北上運河を越える橋が完成することになれば、国道三九八号の渋滞緩和や避難道路を確保出来ます。現在、橋に関しては道路計画では測量が終わり設計の段階で、平成三十年度の完成を目指し進めら

れています。

橋が通る道路（代表幅員）の全幅員十六m、両サイド三、五mの歩道が整備予定で、特筆すべきは片側一車線通行の道路として比較的広い幅員九mを確保しており、近隣の方が北上運河を渡る避難路としても想定されていることです。

今回の取材で、甚大な津波被害を受けた行政区として震災の教訓を活かし、避難という点にも配慮された災害に強いまちづくりが進められていることを知り、お伝えすることができました。

皆さんからも調べてほしい事や伝えてほしい事等、ゆくゆく輪編集部までお寄せ頂けましたら地域住民の声として可能な限り紙面にて反映させていただきます。みなさんからの便りをお待ちしています。

(BIG UP石巻原田)



新たに橋を建設予定
(平成30年度完成予定)

新たに橋を建設予定

発行人

ゆくゆく輪編集部

この新聞は『読売光と愛の事業団』の助成を受けて制作されています。

発行年月日

2016年3月23日

協力団体

一般社団法人BIG UP石巻
上釜を愛する会設立準備委員会
東京バプテスト教会石巻
秋葉山 大宝院/エマオ石巻

お問い合わせ先

ゆくゆく輪 編集部

〒986-0856
石巻市大街道南2丁目12-27
TEL: 0225-23-2508
yukuyukuwa@gmail.com

梨のふるさと釜

校章にも梨が隠れています。釜小学校が門

三月十四日(月)に釜梨記念碑の除幕式が釜小学校校庭にて執り行われました。釜地区が梨の産地として有名だったということは、ご存知の方も多いのではないのでしょうか。釜地区における梨の栽培の全盛期は戦前、戦後の食糧難の時代だったそうで、工業港の開港以降、徐々に衰退していったとのこと。さらに、東日本大震災により壊滅的な被害を受け、梨の木は釜小学校にある一本と地区内に数本が残されるのみとなってしまいました。この歴史ある釜梨を後世に伝え遺すため、今回、記念碑が建てられました。

釜梨の歴史を紐解くと、江戸時代末期までさかのぼります。下野国塩谷郡荒井村(現栃木県矢板市)出身の井上吉兵衛翁が石巻に移り住み、下総国東葛飾郡八幡村(現千葉県市川市)から長十郎梨を移植したのが始まりでした。当時、釜地区は砂地。この砂地が梨の栽培に適していたため、釜・大街道一带に梨園が広がったのだそうです。

実は釜小学校の校章にも梨が隠れています。釜小学校が門

脇小学校から独立開校したのは昭和二十一年。まさに釜梨の全盛期です。この際、梨の花の図案が釜小学校の校章として採用されたということです。石碑にもこの校章が刻まれています。

除幕式当日はあいにくの雨でしたが、釜小学校全校児童、教員、石碑建立委員や地元の関係者など多くの方が参列されました。また、記念碑の建造と併せて、梨の木を支える柵も整備されました。津波にも耐えたこの梨の木が、釜小学校に通う子どもたちを、これからひとつそりと見守ってくれることでしょう。

(西村)



カルビー 馬鈴薯栽培『ジャガイモを植えよう!編』

日時 4月17日(日) 10:00~14:00

場所 開成仮設団地のちかく 南境馬っ子農園にて

参加費 無料

4年目になるカルビーのジャガイモ(馬鈴種)を石巻市で育てる活動。育てたジャガイモは8月に収穫し、手作りのポテトチップスに生まれ変わります。その他にもお子様が楽しめる様々な企画を準備中!お昼ご飯はカレーをご提供します!

※お車でのご来場の方は9:30より総合運動公園から農園までのピストンバスを出発。大街道東コスモスの家に9:00集合で送迎バスも出発(要予約定員30名)

送迎バスの利用予約は電話、FAX、メールにて受け付けています。

電話 090-6554-1124

FAX 0225-25-5586

メール bigup.ishinomaki@gmail.com (BIGUP石巻まで)

3/26(土)・27(日) 9:30~17:00

春休みキッズパーク

専修大学のお兄さん、お姉さんたちと遊んでください

ボール遊び、おにごっこ、ネイルチップ作り、映画鑑賞、お勉強などなど。大学生のお兄さんやお姉さんを誘って一緒にあそぼ〜!

●日時: 3月26日(土)・27日(日)
9:30~17:00(好きな時間に来てOK!)

●参加費: 無料

●場所: えんじえるハウス・コスモスの家(旧さくら自動車学校)

●共催: BIG UP石巻、石巻専修大学山崎ゼミナール
石巻専修大学支援サークルひだまり

●お問い合わせ: 090-6554-1124 (BIG UP石巻 原田)

4/16(土) 12:00~17:00

ボランティア活動 感謝のつどい

5年前、石巻の復旧に関わってくれたボランティアの方が多く集まります。

「いや、でも誰も知らないし…行ったって…」

…でもね…誰も知る人の居ないココへ彼らは来てくれたのです…

今、私たちが何気なく歩いている街なか、自宅、新しい店舗。そのベースを綺麗にしてくれたのはボランティアのみんなでした。今彼らに「ありがとうございます!おかえりなさい!」を伝えたい、そんな思いで企画しました。

●日時: 4月16日(土) 12:00~17:00

●場所: 石巻専修大学(石巻市南境新水戸1)

●内容: お料理のお振る舞い、太鼓演奏、感謝のメッセージ、トークセッション、ボランティア同窓会、集合写真撮影等

●お問い合わせ: 080-2812-3443 (五十嵐)

今月のピックアップ情報

復興まちづくり特集

上釜存う！

みなさん、こんにちはー西村です。
今月も上釜地区の「今」をお伝えして参ります。

釜閘門の復旧工事が行われています

二月五日(金)に釜閘門の被災状況ならびに復旧に関する現場見学会が行われました。釜閘門は北北上運河と定川との合流地点にあり、明治・大正期に造られた歴史ある閘門です。

復旧工事のため、締め切りを行い干上がらせたその現場は五年前の震災による被害の爪痕を生々しく残すものでした。津波が定川河口からこの運河を、川底を削りながら遡ったそうです。その川底は、今なお当時の様子をそのままに語るようでした。

現在、この運河の堤防復旧工事が併せて始まったところです。工事が完了するのは平成二十九年三月の予定ということです。

現場には、釜閘門の完成予定の高さが赤いテープで示されていました



が、かなり高くなる印象を受けました。安心して暮らせるまちづくりが一步一歩進むことを願うばかりです。

石巻市防災シンポジウム

三月六日(日)、石巻市防災週間の目玉として石巻市防災シンポジウムが開催されました。シンポジウムの内容は、「小中学校(五校)による防災の取り組み発表」「地域(二地域)における防災活動事例発表」「大矢根淳教授による基調講演」「石巻市の防災の取り組みについて報告」というものでした。

このうち、地域の部分は上釜町内会、鹿妻第二町内会の二つの町内会が選ばれ、登壇されました。上釜町内会は平成二十六年、鹿妻第三町内会は二十七年に、それぞれ石巻市の津波避難計画策定のモデル地区に選定されています。

上釜町内会からは今年度の取組を中心に、要援護者対応、総合防災訓練、避難路マップの策定などの活動内容と、活動の分析と今後の課題等の報告がありました。参加者のなかには石巻の他の地区の町内会の方も多かったようで、傾きながら熱心に話を聞かれていた様子が印象的でした。

今後、石巻のなかで優良事例や共通の課題、それに対する取組などを共有していくことで、全体として防災の意識が向上していくのではないかと感じることができた、とても良い機会でした。



地区防災計画フォーラム

上釜地区は平成二十七年の内閣府「地区防災計画モデル事業」のモデル地区に採用されており、防災の専門家の先生方からの助言を受けながら、様々な取組を進めて来ましたが、三月十二日(土)に、一年間の成果発表の場として、仙台において「地区防災計画フォーラム」が開催され、全国から二十のモデル地区の代表が集結しました。

「地区防災計画モデル事業」とは、昨年度から始まった内閣府の事業で、簡潔に言うと、「地域住民が自発的に自分たちの住んでいる地区の防災について考え、行動する」ことを、広く全国に普及させる事業です。

フォーラム当日は、それぞれのモデル地区の地域特性やそれに基づく課題にどのように立ち向かうか、について、発表と議論が行われました。「避難困難区域」「高齢化社会」「防災意識の低さ」など、共通の課題が浮かび上がって来ましたが、一番大切なことは、我々一人ひとりが防災を自分ごととして捉え、行動するということではないでしょうか。

モデル地区としての活動は今年度いっぱいまで続きますが、上釜地区の防災への取組はこれからもますます盛り上げて行きたいものですね！
(西村)



6年目を迎えて

早いもので震災から五年の月日が経過し、三月十一日には市内各地でさまざまな追悼の行事が行われました。

しかし、必ずしも何かの節目という訳ではなく、まだまだ長い復興への道のりの途中と言えるでしょう。

この釜・大街道地区では新たな街づくりが進められていますが、その過程でも様々な問題や課題が生まれる事があるかと思っています。

私たちゆくゆく輪編集部一同は今後も地域の発展のお役に立てるよう努めてまいりたいと思います。今後ともよろしくお願いいたします。
(大宝院 天野)

4月のイベント情報

- 主な開催場所
- たんぼぼの家：石巻市築山1-9-15
 - コスモスの家：石巻市大街道東2-10-16
 - 大宝院：石巻市大街道南2-12-27
 - TBC石巻：石巻市大街道南2-12-24
 - 上釜会館：石巻市門脇字浦屋敷4-3
 - 上大二会館：石巻市築山1-31-3
 - 釜会館：石巻市築山3-6-28
 - まじゃらいん：石巻市中屋敷1-7-41
 - 大街道会館：石巻市大街道北3-4-112

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
も 毎週水曜日 ※4/27を除く ものづくり ●まじゃらいん ●10:00~15:00 ●参加費無料 みんなで楽しくおしゃべりしながら縫い物、編み物などで手芸品をつくります。	工 毎週水曜日 おたがいさまの会 エミちゃんサロン ●TBC石巻 ●10:00~12:00 ●13:00~15:00 ●無料	フ 第2・4水曜日 おたがいさまの会 フラダンス ●釜会館1F ●11:00~	寺 第1・3木曜日 出張寺子屋 ●釜会館 ●13:00~15:00 ●参加費500円 手ぶらで気軽に参加できる写経会。初心者大歓迎！		1	2 コミュニケーション麻雀 ●まじゃらいん ●9:30~ ●参加費:無料 たわし大ほどの大きさの牌を使って、2~3人のチームで相談しながら行う麻雀です。
3	4	5	6 も 工	7 寺	8	9
10	11	12	13 も 工 フ	14 上釜MGダンベル ●上釜会館 ●10:00~11:30 ●参加費100円	15	16 絵手紙教室 ●コスモスの家 ●13:00~15:00 ●参加費500円 今月のテーマは「自分の手」 ボランティア活動 感謝のつどい 詳細は中面今月のピックアップ情報に記載
17 カルビー 馬鈴薯栽培 『ジャガイモを 植えよう!編』 詳細は中面今月のピックアップ情報に記載	18	19	20 も 工	21 寺 玄米ダンベル体操 ●上大二会館 ●10:00~11:30 ●参加費100円 タオル・飲み物・上履き持参	22	23 エマオ石巻主催 柚季純コンサート ●上大二会館 ●10:00~12:00
24	25 上釜MGダンベル ●上釜会館 ●10:00~11:30 ●参加費100円	26 紙ひも教室 ●コスモスの家 ●13:00~15:00 『縦あみの小さなかご』	27 工 フ お茶っこ ●まじゃらいん ●10:00~15:00 ●参加費:無料 出入り自由。どなたでもお気軽にお越しください。みんなで楽しくおしゃべりしましょう！	28	29	30

ゆくゆく輪では地域のイベントや行事などの告知情報を随時募集しております。地域の皆さんに伝えたいこと、知ってほしいことを前月の18日までにお伝え下されば、内容を精査したうえで掲載をすることが可能になります。

編集部一同